



間伐される国産材の活用

森を建てる。HOPグループは、この理念のもと、人工林の育成を促すために間伐される国産材を、住まいづくりに徹底して使用しています。間伐材を活かし、木材利用率を高めることで植・育林のサイクルが適正に保たれば、森林の荒廃に歯止めをかけることができます。同時に、木材を使って家を建てることで、森林が吸収した二酸化炭素を定着させることができます。住まいづくりを通して環境保全を考える。それがHOPの、原点なのです。



HOPは高い技術力で建てる。優れたデザインのために。

設計と施工の一体化

優れたデザイン。美意識を満足させ、快適で飽きのこないデザイン。HOPグループは、設計と施工を一体化させた体制を敷き、そのなかで設計事務所としてのデザイン力を全面に打ち出しています。同時に、優れたデザインを具現化するための技術力を備え、現場での施工に始まり、間伐材特有の狂いを抑える乾燥技術やプレカット技術、強度を担保する接合金物など、デザインに、施工精度に満足していただき、耐久性も保証する。それがHOPの、責任です。

吹き抜けのあるダイニングルーム

ハウジングオペレーションアーキテツツ
Housing Operation Architects

H邸 / エントランスからリビングへの導入